

各施設長様

第 12 回 保育部会研究委員会報告書

浜田市保育連盟会長 山崎 央輝			保育部会長 宮本 ゆかり(れんげ保育園)		
開催日時	令和 7 年 3 月 17 日(月)	開催場所	総合福祉センター ボランティア室	記録者	廣瀬 由香 (うみかぜこども園)
	14:00～17:00				
出席園	みのり第 2・おぐに・くもぎ・浜田ひかり・うみかぜ			欠席園	三隅

○アンケートから見えてきたこと・施設見学に行って感じたこと

- ・毎日日誌の為に、話し合いができていますか？
- ・共通理解することが職員同士でも難しい時がある。
- ・保育ウェブを書くことによって固定概念を取り除くことができる。
(すぐに危ないと言うのはその子の芽を摘んでしまうことになる)
- ・物的、人的環境・空間・時間・保育者のかかわりを調べてみるのもいいのでは
- ・環境の変化を記録する(手の届くところにおもちゃを置く、遊ぶ、食べる、寝る場所それぞれ確保できているか)
- ・1, 2 歳児一緒に食事をするのはいい刺激になっている。
- ・タオルエプロンをやめて、食事用エプロンに変えた事で食事後、子どもを待たせる時間がなくなった(自分の口拭きを取って、鏡を見ながら口を拭き終わったらバケツに入れる)
- ・決まった時間にトイレに行っていない(個人の間隔が違うので)

○当たり前を見直す勇気を！

- ・手抜きではなく、子ども目線で考える。
- ・無駄に待たせない。
- ・1 歳児でも外、部屋どちらでもいいように声かけをしている。
- ・選択肢を増やして個人を尊重していけるようにする。
- ・大人主導の活動をやめてみる。

○テーマ

「子どもまんなかを目指して」～あたりまえを見直そう～

- ・言葉で伝えられないので、どういう風に主体性をくみ取ってあげるか考える。
- ・0, 1 歳児で可能なことをみんなでやってみる。

☆今後の実践として

生活面(食事、排泄など)、遊び(環境)、異年齢のかかわり、職員間の語り合いの中でできそうなことを実践してみる。

写真、コメント、エピソードトークなどを書き記録する

次回…5月 27 日(火) 14:00～ 福祉センター和室

アンケートを集計したのを見ながら、各園の今の状況や変化について情報交換をする。

また、施設見学をして取り組んでみたいことや感じたことなど、意見交換を行った。

この報告書全文は連盟 HP 会員向けページに掲載します。又、下欄は活動報告ページに掲載します。